

入力シート・コンバートツール 変更点 ( Ver. 1.0.0 → Ver. 1.1.0 )

以下の変更を行いました。

- 1) モデル建物法の最新版 Ver.2.7 に合わせて、建具の種類、熱源機種、照明の明るさ検知制御の選択肢を更新しました。
- 2) 標準入力法の年間日射地域区分が空欄のとき、モデル建物法の年間日射地域区分も空欄になり計算が実行できない問題を解消しました。
- 3) 熱源機種が地域熱供給の場合において、冷熱・温熱別の一次エネルギー換算係数を使用してエネルギー消費量を算出するように変更しました。
- 4) 同じ空調ゾーンに異なるモデル建物となる室が属する場合、正しいエラーメッセージを返すように変更しました。変更前は「内部エラーが発生しました。」と表示されていました。
- 5) 外皮に関する様式 B1 に情報を転記する際に、外皮の名称が正しく入力されない問題を解消しました。
- 6) 非空調外皮(様式 8)も空調外皮(様式 2-4)と同様に様式 B1 に転記するように変更しました。
- 7) 外気処理のみで使われている空調機群が転記されない問題を解消しました。
- 8) 節湯器具「自動給湯栓」、「節湯 B1」が、それぞれを選択できない用途へも転記される問題を解消しました(用途「洗面・手洗い」、「浴室」、「厨房」によって、選択可能な節湯器具の種類が異なります)。
- 9) 同一建築物に複数のモデル建物が存在する場合において、昇降機が適切に割り当てられない問題を解消しました。
- 10) 集会所等が正しく転記されない問題を解消しました。
- 11) その他、軽微な調整を行いました。

以 上